

## 審議会等の会議結果報告書

【担当課】生涯学習課

会議の名称	美術品寄附等検討委員会		
開催日時	令和5年1月26日(木) 午後1時30分～午後4時35分		
開催場所	茅野市民館 アトリエ		
出席者	<p><b>【委員】</b> 伊藤彰敏委員長、牛山政幸副委員長、藤森民雄委員、田中正行委員、島立幸男委員、矢崎美知子委員、五味恵子委員、山口和枝委員、金井直委員、大竹永明委員、</p> <p><b>【茅野市美術館】</b> 久保祥剛地域文化創造社長、前田忠史美術館長、中田麻衣子学芸員</p> <p><b>【事務局】</b> 今井敦市長、竹内こずえ生涯学習課長、伊藤利恵文化芸術担当、北原啓司主査</p>		
欠席者	伊藤羊子委員		
公開・非公開の別	一部非公開	傍聴者の数	0人
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
市長	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 茅野市長あいさつ</p> <p>皆さんこんにちは。大変お忙しい中、また、お寒い中こうしてお集まりをいただきまして誠にありがとうございます。日頃からそれぞれの立場で茅野市の文化向上にご尽力いただいておりますことに改めて感謝を申し上げます。さて、昨日今日と非常に寒い日が続き、昨日の雪で道路が凍結して大変な状況になって皆さんも苦労されたのではと思います。予想どおり苦情のメールが山のようにきております。市としましても塩カルを撒き対処したのですが、寒すぎて中途半端に塩カルが凍り、かえって滑るということを業者の皆さんからお聞きしたところであります。今後どうすればいいかということをもう少し考えなくてはいけないと思っている次第です。そんな状況であったということをお伝えさせていただきました。只今、皆様方には委嘱書をお渡しさせていただき、これからお世話になるわけですが、どうぞよろしく願いいたします。私、特に文化芸術の関係が一番のウィークポイントとなっております、その違いというのをこまかく評することもできませんし、ただいいなという感じでありまして、皆様方のお力なくてはこうした寄附検討ということが絶対できないわけでありまして。公私ともにお忙しい中ではありますが、茅野市の文化向上のためお力をお貸しいただきますことを改めてお願いを申し上げ、私からの挨拶に代えさせていただきます。</p> <p>4 自己紹介</p> <p>5 正副委員長の選出</p>		

事務局	<p>ここから次第5、正副委員長の選出に移らせていただきます。今回は、伊藤彰敏委員長、そして、牛山政幸副委員長さんをお願いした経過があります。どのようにしたら良いか皆様のご意見ありましたらお伺いしながら決めさせていただきたいと思えます。</p>
委員	<p>私の方から提案させていただきたいですが、前回の任期スタートにあたって内規の見直し等の話しが出ましたので、その席上で当時の伊藤委員長の方から、任期中には是非見直しをしたいという発言がありました。結果的にコロナの関係で十分な審議をする時間がなかったという経過がありますので、できれば伊藤委員長と牛山副委員長をお願いして、内規の見直し等も含めてお願いしたいと思えます。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。委員から前回の伊藤委員長と牛山副委員長をお願いしたらどうかという意見をいただきましたが、他にご意見等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、前回同様、伊藤委員長と牛山副委員長をお願いしたいと思えます。</p>
	<p>(お二人がお受けいただけるようでしたので)</p>
	<p>ありがとうございます。それでは、今、選出させていただきました伊藤委員長と牛山副委員長からごあいさつをいただきたいと思えます。その場でお願いします。</p>
	<p>6 正副委員長あいさつ</p>
委員	<p>みなさんこんにちは。美術品寄附等検討委員会の委員長ということで、今、委員からの推薦をお断りしようかなと思う心が半分あったのですが、やっぱり私も言い出しっぺですので委員が言われたように何らかの形で時間をとり、また、規則を決めすぎてがんじがらめでもいけないですが、見直すところは見直すよう検討する機会を今年は設けることによって、ひとつの区切りもできるのではないかと考えています。あと一期やらせていただきますのでよろしく願いいたします。</p>
委員	<p>前日に引き続き副委員長を任命するというので、お断りしたかったのですが、もめてもしょうがないので引き受けさせていただきます。全体的に議論すべきことは山積みだと思いますが、少しでもお力になればと考えておりますのでご協力をお願いいたします。</p>
	<p>7 株式会社地域文化創造社長あいさつ</p>
社長	<p>皆様お足元の悪い中お集まりいただきましてありがとうございます。去年、初めてこの場でご挨拶させていただきましたが、今年は場所を移してアトリエでということ。最近の市民館と美術館の状況等を少しお話させていただきます。3年も続いてきた新型コロナの感染状況に合わせ、感染の拡大防止対策を行いながら運営してきました。以前の状況としましては、感染拡大を防止しながら日常生活や経済社会活動を継続できるよう、行動制限緩和の取り組みを進めていくという大きな方針の中で、茅野市民館の劇場を使う時にも一席空けるなどいろいろしていました。少なくとも客席のことに限っては、制限をほぼなくすという状況の中で今進めております。あと交流型事業のワークショップも、今までは基本的にはレベルが上がってしまうとオンラインや中止としていましたが、実際にリアルで会いながらという</p>

ことで気をつけつつようやく再開し進めています。2月18日宇崎竜童さんのライブがありますが、客席は一席空けでなく全部使いますので横の席と体がくっつくところは対策しています。また、約3年ずっと申し込みをしていただきましたが中止となっていた共催事業の高校演劇、この諏訪地域の高校が集まり演劇部が一つになって作品を作るという、こちらの方も今年は2月の公演に向け制作中でようやく再開しました。あとは美術館ですが、昨年までは講座型のアートで地域をサポートしませんかなどオンラインで行っていましたが、今年はアトリエを会場にして実際に集まってやっております。ロビーでモニター画面を見ながら行っていたギャラリーツアーですとか、コロナ禍の作品鑑賞も人数制限や距離に気を付けながら美術館内で実施をしています。試行しながらなるべく元に戻していく方向性でやりつつあります。寄附等検討委員会も去年度はディスタンスのこともあり空間をなるべく広くとるためコンサートホールを使いましたが、今年はアトリエで皆さん座っていただいています。ただ、マイクは共用しないよう全員分ご用意しましたが、コロナが終わると本数を少なくし、本当に戻すためにはまだいろいろあります。あと美術館に関して市民ギャラリーの活動も活気を取り戻しつつありますが、私の個人的な感覚ですけれど、世代交代というか、新しい感覚でギャラリーを使ってくる方たちが増えてきたと感じることが多くなりました。今回の寄付等検討委員会でもたくさんの方の作品の申し込みがあり、委員の皆様のお力をお借りし、この時代の時代性を反映させているような作品や、茅野市美術館の活動も反映されているような茅野市の美術品というのを後世に残していけたらと思っておりますので、皆様よろしくお願いたします。

#### 8 美術館長あいさつ

美術館長

茅野市美術館長の前田です。よろしくお願いたします。改めまして寄附等検討委員会の皆さん、委員をお引き受けいただき誠にありがとうございます。美術館ではコレクションが非常に大切であり、そのコレクションを軸に事業展開や活動をしていくことが大切だと思っております。皆様の審議や審議中に出た意見を参考にさせていただいていますが、そのことが次の活動に繋がり、また新たな作品収蔵に繋がっていくと考えています。茅野市は美術品の購入予算がない状況ですので、現状、寄贈等に作品収集を担っています。美術館がしっかりとした活動をしていくことが、茅野市美術館だったら作品を寄贈したいと思ったださることに繋がっていくと感じています。また、久保社長も申し上げておりましたが、コロナ禍でオンライン活動とリアルな活動のバランスをとりながら活動を進めましたが、例えば小・中学生が来館しての「対話による作品鑑賞」などは、コロナ前の対応に戻りつつあります。しっかりとした活動を引き続き続けていきたいと思っております。今回は作品点数が多く、このアトリエと市民ギャラリーにも作品を置かせていただいておりますので、ご審議の程、よろしくお願いたします。

(市長退席)

事務局

それでは正副委員長さんにおかれましては、正面の委員長席、副委員長席へご移動をお願いたします。

事務局	<p>9 会議事項</p> <p>(1) 美術品寄附等検討委員会について</p> <p>&lt;資料説明&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民館条例（抜粋）</li> <li>・茅野市美術館美術資料等収集要綱</li> <li>・美術品寄附等検討委員会内規</li> </ul>																																			
事務局	<p>(2) 会議の公開についての確認</p> <p>&lt;資料説明&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・慣例通り審議事項のみ非公開でよいか</li> <li>・審議会等の会議の公開について</li> <li>・茅野市審議会等の会議の公開に関する要綱</li> <li>・審議会等を非公開とする基準</li> </ul>																																			
委員長	<p>(1) (2) 併せて、今の公開・非公開についてですが非公開としてよろしいでしょうか。挙手をお願いします。</p>																																			
委員	(全員挙手)																																			
委員長	<p>全員ですので、非公開をお願いします。</p>																																			
	<p>(3) 寄贈申込作品の審査について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術資料寄贈等申込作品受入可否の審査依頼資料</li> </ul>																																			
	<p>～以降の審査部分は、茅野市審議会等の会議の公開に関する要綱第3条第2項及び第3項の規定により非公開とする～</p>																																			
	<p>○寄贈申込作品の審査結果</p>																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>寄贈者</th> <th>作家名</th> <th>作品名</th> <th>点数</th> <th>種別</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富永良太</td> <td>富永直樹</td> <td>スケッチブック一式</td> <td>1</td> <td>スケッチブック</td> <td>受入可</td> </tr> <tr> <td>向山伊保江</td> <td>向山伊保江</td> <td>風の行方 ほか</td> <td>2</td> <td>七宝</td> <td>受入可</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">藤森照信</td> <td>藤森照信</td> <td>空飛ぶ茶室 スケッチ一式 ほか</td> <td>8</td> <td>スケッチ ほか</td> <td>受入可</td> </tr> <tr> <td>増田彰久</td> <td>高部公民館</td> <td>2</td> <td>写真</td> <td>受入可</td> </tr> <tr> <td>和泉 清</td> <td>和泉 清</td> <td>トルソー「壊-2002」 ほか</td> <td>2</td> <td>鋳金</td> <td>受入可</td> </tr> </tbody> </table>	寄贈者	作家名	作品名	点数	種別	結果	富永良太	富永直樹	スケッチブック一式	1	スケッチブック	受入可	向山伊保江	向山伊保江	風の行方 ほか	2	七宝	受入可	藤森照信	藤森照信	空飛ぶ茶室 スケッチ一式 ほか	8	スケッチ ほか	受入可	増田彰久	高部公民館	2	写真	受入可	和泉 清	和泉 清	トルソー「壊-2002」 ほか	2	鋳金	受入可
寄贈者	作家名	作品名	点数	種別	結果																															
富永良太	富永直樹	スケッチブック一式	1	スケッチブック	受入可																															
向山伊保江	向山伊保江	風の行方 ほか	2	七宝	受入可																															
藤森照信	藤森照信	空飛ぶ茶室 スケッチ一式 ほか	8	スケッチ ほか	受入可																															
	増田彰久	高部公民館	2	写真	受入可																															
和泉 清	和泉 清	トルソー「壊-2002」 ほか	2	鋳金	受入可																															

	<p>(4) 茅野市美術館令和3年度及び令和4年度事業報告について ・美術館常設・企画展示事業一覧</p>
委員長	引き続きまして、茅野市美術館令和3年度及び令和4年度の事業報告についてお願いします。
学芸員	<資料説明>
委員長	何か質問、ご意見ございますか。
	(意見なし)
	<p>(5) その他 ・収蔵作品の修復について</p>
委員長	(5)の収蔵作品の修復について、美術館の方からよろしくお願いします。
美術館長	こちらは茅野市で修復予算を持ってしまして、お配りした資料になります。志村一男先生の作品です。表面の洗浄、コーティング、補彩、併せて額装の修復を令和3年度にさせていただきました。詳細は表のとおりです。
委員長	修復の件について、何かご意見ございますか。
	(意見なし)
委員長	それでは最後になりますけど全体をとおしてご意見等ありますか。ないようですので、閉会の言葉を課長さんお願いします。
事務局	長時間に渡りまして慎重審議、またいろいろ貴重なご意見をいただいたと思っております。今日は作品の審査が主でしたが、本当にいろいろいただきました貴重なご意見、検討できるものは検討し、できることがあればまたお手伝いさせていただき進めていかれたらと思っております。簡単な閉めになりますけれども、長時間ありがとうございました。以上をもちまして、美術品寄附等検討委員会を閉会とさせていただきます。皆さんありがとうございました。
	10 閉会 (午後4時35分)